

構造化抄録フォーム

番号	1-3-2
タイトル	Patient selection and preparation
著者名	Leckholm U and Zarb GA
雑誌 年;巻:頁	<i>Tissue-integrated prostheses 199-209, 1985</i>
目的	デンタルインプラントにおける患者選択において、何が重要な因子かを明らかにすること
研究デザイン	Book
研究施設	Gothenburg University, Sweden
結果	上下の顎骨の概形をAからEまでの5つに分類し、骨質を1から4までの4型に分類している。さらに、この5分類と4分類を組み合わせて診断することが望ましいとしている。骨質の分類では、1, 2, 3の順番で骨皮質が薄くなり、3と4は同じ骨皮質が薄いものの海綿骨が緻密(3型)か否か(4型)に分類している。
コメント	インプラントの骨評価の源とも言える本の一部で、大変な量の引用がある。この著作の面白いところは、あたかもCTによるMPR画像にて行ったかと思わせる分類で、しかもパノラマ写真で分類しようとする点であり、矛盾を感じずにはいられない。そして、bone quality とする分類は明らかに bone density の意味が含まれている。
記載者	佐野 司、村上秀明